介護保険料の納入通知書を送付

7月中旬
に送付

☎ 高齢介護課 ☎ 0823-43-1651

介護保険制度は、介護を必要とする高齢者を社会全体で支え合う制度で、財源は公費50%、保険料50%で運営されています。65歳以上の被保険者の方に対し、7月中旬に本年度の納入通知書や納付書を送付しますので、保険料額と納め方をご確認ください。

※特別徴収の方・口座振替依頼をしている方には、はがきで通知します。納付書は送付しません。

区分	保険料の納め方	対象者
65歳以上 (第1号被保険者)	普通徴収 (納付書または口座振替)	①老齢(退職)年金・遺族年金・障害年金の受給額が年額18万円未満の方 ②年度中に65歳になった方 ③転入した方
	特別徴収 (年金支給月に年金支給額から天引き)	老齢(退職)年金・遺族年金・障害年金の受給額が年額18万円以上の方
40歳以上65歳未満 (第2号被保険者)	加入している医療保険(健康保険・共済組合・国民健康保険)の保険料(税)に介護保険料を上乗せして納めます。	

■介護保険料を納めないでいると、期間に応じて介護サービス利用が制限される場合があります！

- ▶ 1年以上滞納…介護サービスを利用した際の費用をいったん全額支払わなければなりません。
- ▶ 1年6カ月以上滞納…介護サービスを利用した際の保険給付(介護費用の払い戻し)が一時的に止められます。
- ▶ 2年以上滞納…介護サービス利用時の自己負担割合が引き上げられます。また、一定の負担額を超えた場合に、超えた分の金額の払い戻しを受けられる制度(高額介護サービス費の支給)を受けられなくなります。

介護保険料は、介護保険事業を運営するための貴重な財源です。
適切な介護サービスを受け、安心して生活が送れるよう、必ず納期限までに納めてください。

■令和6年度介護保険料額

保険料段階区分	対象者	介護保険料額	
		年額	月額
第1段階 (基準額×0.285)	・生活保護被保護者 ・世帯全員が市町村民税非課税の老齢福祉年金受給者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	19,100円	1,592円
第2段階 (基準額×0.485)	・世帯全員が市町村民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の方	32,500円	2,708円
第3段階 (基準額×0.685)	・世帯全員が市町村民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	46,000円	3,833円
第4段階 (基準額×0.9)	・世帯の誰かに市町村民税が課税されていて、本人は市町村民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	60,400円	5,033円
第5段階 (基準額)	・世帯の誰かに市町村民税が課税されていて、本人は市町村民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	67,200円	5,600円
第6段階 (基準額×1.2)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の方	80,600円	6,717円
第7段階 (基準額×1.3)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の方	87,300円	7,275円
第8段階 (基準額×1.5)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方	100,800円	8,400円
第9段階 (基準額×1.7)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が320万円以上420万円未満の方	114,200円	9,517円
第10段階 (基準額×1.9)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が420万円以上520万円未満の方	127,600円	10,633円
第11段階 (基準額×2.1)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が520万円以上620万円未満の方	141,100円	11,758円
第12段階 (基準額×2.3)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が620万円以上720万円未満の方	154,500円	12,875円
第13段階 (基準額×2.4)	・本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が720万円以上の方	161,200円	13,433円

揃えておこう! 非常時持出品・備蓄品

必ず必要なもの
・現金・預金通帳・印鑑
・保険証・お薬手帳
・免許証・権利証

安全・安心・情報収集のために
・懐中電灯
・手回しラジオ
・モバイルバッテリー・充電器

健康管理のために
・マスク・常備薬
・消毒液・体温計

避難生活のために
・飲料水・食料
・下着・衣類
・タオル類

食料は最低でも… 3日分 × 家族の人数

水は最低でも… 3リットル × 3日分

使いながら備蓄 ローリングストックを実施

食べる → 買う → ストックする

日頃から、食材等を多めに買って置き、ふだん使いしながら、使った分を買い足して、備蓄する方法です。

重要 自動車等の燃料の備えも重要です!

災害時の備えとして、ガソリンなどの燃料についても、日常的に一定量以上(ガソリン満タン、灯油プラス1缶)を備えておくことが重要です。

POINT! 被災直後に一時的に電気、ガスが止まり、熱源を失ってしまった時は…

カセットコンロのような熱源もとても重要されますので、カセットコンロ・カセットボンベの備えも!

地震はいつ起きかわかりません 家具類の転倒等防止対策!

誰でも簡単! 家具類の転倒等防止対策!

大 ← 器具の効果 → 小

POINT!
● 壁などに直接固定する方法が効果的
● 上下が分割している家具は金具で連結
● 2種類以上の器具を組み合わせると

家の中の危険箇所チェック!
 倒れた時に危険な家具類はないか
 避難の妨げになる家具類はないか
 動いたり、飛び出したりするものはないか

POINT! 「家具は必ず倒れるもの」と考えて日頃より転倒防止等の対策を行い、災害時に備えておきましょう!

江田島警察署通信 第95号 江田島警察署 ☎ 0823-42-0110

～30代から50代に増えているSNS型投資詐欺～

これまで、特殊詐欺といえば若者は狙われないという認識だったと思いますが、最近では、まだ現役で仕事をしている方や学生までもが狙われる手口が増えています。携帯電話などでXやInstagramなどのSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を利用していると、たまに「儲かる」「投資」「仮想通貨」「FX」などの文言の広告を見ます。これを見たりメッセージを送り返したりすると、偽の投資サイトなどに誘導させられたり、偽口座にお金を振り込まれたりします。

うまい話には裏があります。「儲かる」や「仮想通貨」の言葉をSNS上で見かけたら、それは詐欺だと思ってください。投資詐欺は、被害金額も一千万円を超えるなど高額になり、さらに海外の口座に送金させられたりするので、お金も返ってこないことがほとんどです。インターネット上の顔の見えない相手を信用し、高額の投資をすることはやめましょう。そして契約をする際は、一人で即決せず、家族や友人などに相談しましょう。

大規模災害に備えて いつ起こるか分からない災害から命を守るためには、事前の備えが大切